information

富士市民活動センター　コミュニティｆ
コミュニティｆは富士市内の市民活動を応援するための施設です。

団体登録 要　事前予約 要
ミーティングルーム
継続はカなり 節電対策☆ 空気循環のため、パーテーションは最小限

常時は１ブース12名の配置ですが、人数や会議スタイルによって50名ほどまで対応できます。

団体登録 要　事前予約 要
特別会議室
継続はカなり 節電対策☆ こまめにON/OFF

定員12名の完全個室の会議室です。経営的な会議や、相談業務などにご利用下さい。

団体登録 不要　事前予約 不要
フリースペース
継続はカなり 節電対策☆ パソコン利用のたびにON/OFF

ネット閲覧PC3台常設。自動販売機もありますので、ちょっとした打合せや休憩にご利用下さい。

印刷サービス

オルフィス
片面・両面印刷対応。資料作成などにご利用下さい。

只今デモ機導入で試運転中！
冊子中綴じ、片ミミ綴じ、二つ綴じなど対応可能。
オプション試用期間中のためサービス価格でご提供。
印刷は合計10枚以上からのご利用となります

	普通紙	厚手マット紙	両面加算
白黒 A4	3円	6円	2円
白黒 A3	4円	9円	2円
カラー A4	11円	14円	10円
カラー A3	12円	17円	10円

新機種!! 大判印刷
- A1判…800円
- A2判…400円
- 横断幕(1mあたり)…1000円

新機種導入!! サクサク切れる裁断機
無料

折り機
ご希望の折り方に折る機械です。用紙サイズにより不可ありです。
無料

丁合機
複数の印刷物を頁順に並べ揃える機械です。
無料

■ イベント・団体PRなどのチラシ同封サービス

本誌「コミュｆニュース」は偶数月の１５日に富士市や静岡県下の約300箇所の団体・公共機関に郵送しております。本誌発送時にイベント情報などのチラシを同封いたします。詳しくはセンターまでお問合せ下さい。

■ こんなことといいな、できたらいいな。

コミュニティｆでは、ご要望を随時受け付けております。集客に関してや、イベント企画に関するご相談、チラシ印刷に関するお悩み、仲間集めのやり方などちいさなことでもいいのでご相談ください。また、他団体との情報を共有していけるプラットフォームのような場所になっていきたいと思います。

■ その他のサービス

メールボックス、ロッカー、インターネット利用は無料でご利用いただけます。

その他 NPO設立相談、イベント支援、プレスリリースなど の相談を承ります。

年末年始の休館日　12/29～1/3

コミュニティｆ
富士市民活動センター

E-mail　info@com-f.net
ＨＰ　http://www.com-f.net
開館時間　月曜ー土曜10:00～22:00
日曜・祝日10:00～17:00

富士市吉原2-10-20　ラクロス吉原2階
TEL 0545-57-1221 FAX 0545-57-1091

Facebookはじめました。
いいね！をおしてください。
http://www.facebook.com/comf.jp
みなさまと情報交換の新しいツールとして利用していきたいと思います。

編集後記

2012年の世相を表す字は「金」。オリンピックやノーベル賞で多くの金字塔が打ち立てられた一年でした。今年は、ズボラな自分を改善しようとスキマ時間にプチ掃除をするようになりました。時は金なり。皆様にとってステキな一年がむかえられますように。

富士市民活動センター・コミュニティｆは、ＮＰＯ法人東海道・吉原宿が指定管理者として運営を行っています

市民活動を応援するセンターの情報誌　編集・発行

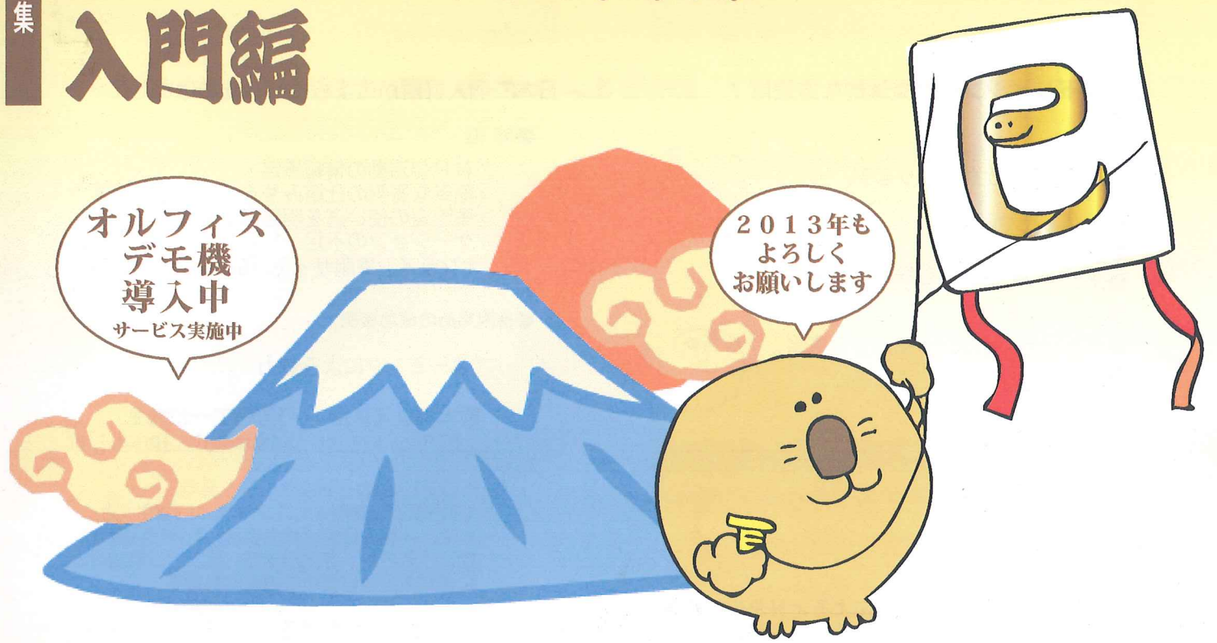
コミュｆニュース

富士市民活動センター
2012.12.18発行
第２６号

富士市民活動センター
コミュニティｆ
富士市吉原 2ー10ー20
TEL 0545-57-1221
FAX 0545-57-1091
URL http://com-f.net/
Blog http://blog.canpan.info/com-f/
Facebook http://www.facebook.com/com.jp

コミュニティｆ　検索

特集
ファンドレイズ特集 入門編



特集
市民活動アワード2012

リレートーク
faji映画館復活プロジェクト
池野有希子さん

いろいろ
エヌピ夫くん助成金情報

お知らせ
年末年始休館日
12/29～1/3 ※新年は1/4から

この冊子はコミュニティｆの印刷機最新のオルフィスで印刷・製本されてます。

巻頭特集

ファンドレイジング超！入門編

最近、『ファンドレイジング』という言葉をよく耳にしませんか？
今回は、ファンドレイジングの基礎をご紹介していきます。

『ファンドレイジング』とは、民間非営利団体が活動のための資金を個人や法人、政府などから集める行為を指します。

地域の人々や組織からの寄附などを財源として、地域課題の解決や新しい状況の創出を目指した活動に対して助成などを行う、民間による新しい取り組みが始まっています。それは、地域内のさまざまな活動を支援することで多くの価値を支えていくというメリットがあるからです。社会的課題をもっと効果的に解決するためには、活動資金の積極的な確保が必要との認識が高まり、ファンドレイジングに取り組むＮＰＯ団体が増えています。

Question1

ファンドレイジングの具体的な方法は？

意外に私たちの身近な所でファンドレイジングが行われていることがわかります。

- ●街頭募金や募金箱
- ●会費
- ●オンラインサイトを通じた寄附
- ●相続による寄附
- ●チャリティイベントを通じた寄附
- ●助成金
- ●補助金・・・

Question2

日本の寄附の現状は？

2005年の内閣府の世論調査によるとＮＰＯに寄附した経験がある個人はわずか2.8%。しかし、今後ＮＰＯに寄附をしたいと思っている人は23%もいるという結果がでています。

平成24年4月に施行された改正ＮＰＯ法により、認定ＮＰＯ法人の認定基準が緩和され、より多くのＮＰＯ法人が寄附金税制の優遇措置を得られるようになりました。今後、日本の寄附文化が根付くことが期待されます。

●2009年の個人寄附総額の比較

アメリカ	約20兆円
日　本	約5,400億円
	＊2010年は約1兆円

＊寄附をした人は3766万人。これは日本の15歳以上の人口の約34%にあたります。
（ＮＰＯ法人 日本ファンドレイジング協会『寄付白書』）

Question3

日本で個人寄附が広まらなかったのはなぜ？

●要 因

①ＮＰＯ活動の情報不足
②簡単な寄附の仕組みやその方法が未発達
③寄附金の使い道を明確に伝えるコミュニケーションの不足
（オンライン寄附サイト「Give One」より）

●寄附集めの成功事例

①ネーミングによる魅力

熊本城復元募金　「1万円で一口城主」
http://www.manyou-kumamoto.jp/castle/

一口で1年間の「城主手形」を発行。
1万円以上の寄附をした人を「一口城主」として、「城主証」「城主手形」を発行。天守閣に「芳名板」を掲示する。指定の有料施設に無料入園や協賛店での割引もある。

②バリューをつなげる

TABLE FOR TWO
http://www.tablefor2.org/

対象となるヘルシーな社員食堂などの定食や食品を購入すると、1食につき20円の寄付金がTABLE FOR TWOを通じて開発途上国の子どもの学校給食1食分になる。

③モノ系の入りやすいメニューを用意

ステナイ生活
http://www.shaplaneer.org/

書き損じハガキや切手、不用になった本やＣＤ、ＤＶＤ、ゲームソフト等を30点以上集めると無料で集荷してくれる。日本で換金し海外協力活動への寄附となる仕組み。

NPOプレゼント講座 リポート

ファンドレイズでＮＰＯ強化！

主催/公益財団法人　静岡県労働者福祉基金協会

持続可能なＮＰＯ運営のために お金のことをもう一度考えてみよう

平成24年9月15日（土）開催

講師　コミュニティ・ユース・バンクmomo 代表理事 木村　真樹　氏

ファンドレイジングの基本の「き」を身に付ける。3つの前提（①地域課題の解決には時間がかかるからこそ持続的に取り組むために資金調達が必要②ＮＰＯは稼いだらダメじゃない③その活動に必要なモノは本当に、お金ですか？）

4つの資金源（寄附、会費、事業収入、助成金・補助金）、3つのステップアップ（①地域、社会の課題を伝える②解決策をしるす③支援を依頼する）をキーワードに、お金の事をもう一度考えてみようということをテーマにお話ししていただきました。

地域の未来を担う若者たちが中心となって集めた出資金を持続可能な地域を作る取り組みに低金利・無担保で融資する（お金の地産地消）を実現し、融資累計は31件で総額7,121万円。貸し倒れはこれまで発生していないそうです。momoの手助けはお金だけでなく、情報や場の提供など非資金的支援にも及びます。どの融資先も完済時は必要な経営ノウハウを身につけ自立していくとの事です。

寄附・会費というと、お願いするもののイメージですがＮＰＯ側は地域課題に対する解決策を掲示し、資金提供者が参画する手段として寄附・会費という手段を売るという関係性を構築、関係性が対等であるからこそ持続可能だと教えていただきました。

はじめようファンドレイジング！

平成24年10月13日（土）開催

講師　日本ファンドレイジング協会 事務局長 徳永　洋子　氏

ＮＰＯの多様な資金源（①寄附②会費③事業収入④助成金・補助金）は、自由度、調達効率、安定性の性格から利便性がはっきり区分されます。資金集めのポイントとして大切なのが、各資金源の①バランスを図る②相乗効果を図る③多様な資金源の獲得が支援者拡大に繋がる活動を通じて、社会的な課題ニーズを人々に知らせ、理解してもらい、その課題解決の参加者を増やすことで社会を変えること。資金獲得のプロセスで団体と人々がつながり、支援の輪が広がることで問題解決が促進する。

寄附集めのポイントとして、例えば寄附できる多彩なメニューを用意するなど、寄附者の立場になり寄附先を選ぶ際に重視することを考えるとよいといいます。
（例）クレジットカード決算できる寄附システムCANPANペイメントby日本財団

また、広報するためのツールの作成も積極的に行うべきだと言います。その際のポイントは、①わかりやすさ②ブランドを意識した一貫性③内容言葉遣いで訴求④興味がない人が読むことを前提に⑤客観的な情報（データなど）を集める。⑥寄附者の知りたいことを知らせる。応援したい人は何に興味があるのか？の6つとの事です。

そして、いくつかの成功事例をあげ、その4つの共通点として①社会のニーズにあった活動②わかりやすい伝え方③メニューが豊富④寄附者に満足感を与えていることとお話していただきました。

詳しくは・・・

ＮＰＯ法人
日本ファンドレイジング協会
http://jfra.jp

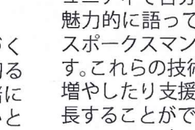
巨大地震から子どもを守る防災セミナー

12月4日(火)開催
講 師■NPO法人だっことおんぶの研究所
ふじのくに防災士　京井 麻由さん

昨年の東日本大震災から1年9ヶ月。今月2日の地域防災の日には富士市内でも避難や炊き出しなどの訓練が各地で行われ、地震への備えの必要性を改めて感じた方も多いはず。
今回富士市民活動センター主催『パワーアップ市民活動講座』では、今後予想されている南海トラフ地震への備えと、地震への意識向上を図るために、乳児(0歳児)を持つママを対象に防災セミナーを開催しました。
講師に静岡県を中心に乳幼児のいる家庭対象の防災セミナーを数多く開催している、NPO法人だっことおんぶの研究所所属のふじのくに防災士　京井麻由さんを招いて、地震や津波から幼い命を守るために安全に避難する心得と、身の回りにあるもので代用できる知恵をいろいろと伝授して頂きました。

▲参加者は0歳児の赤ちゃんとママ13組

まず普段から持ち歩くと災害時も便利なツールとして、①携帯電話②玉の入っていないホイッスル③LEDライト④車用脱出ツール「レスキューミー」⑤マルチツールなど、お役立ち防災グッズを紹介してくれました。

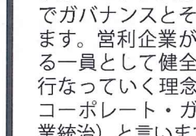


◀人の耳に大きな音として聞こえる3000ヘルツの音の出るホイッスル。

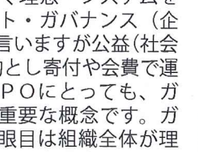
そして津波と建物の倒壊から逃げる際、安全に子どもを運ぶ手段として大きめのママバックを活用したり▼

◀大きめのコートとベルト、ストールなどを代用して赤ちゃんをだっこ、またはおんぶができることを実演しました。

災害時、がれきの散乱や落下物の危険のある中でベビーカーで避難することはできません。その際に最適なのがだっこひもやおんぶひも。
専用の物でなくてもさらしで立派に代用が出来ることを参加者のみなさんと一緒に体験しました。



「1本のさらしでおんぶとだっこができるとは驚きました！」との声▶



他にもスーパーのレジ袋とさらしやタオルを使った簡易オムツの作り方を教えて頂きました。

京井さんは「避難時にはベビーウェアリング=ぴったりと密着してだっこやおんぶをするのが鉄則です。」
その理由として、
◎両手が離せること
◎子どもの様子がすぐに確認できる
◎装着が一人で素早くできること
を挙げ、「災害時に一番役に立つのは自分自身。素早い判断をし、災害に強い親になって子どもと自分の命を守ってください！」と呼びかけました。

●プレゼント講座　11/17(土)開催

～サポーター・会員を増やす　コミュニティ戦略～

講師:株式会社エンパブリック
代表　広石 拓司さん

今回の講座では、NPOを継続していく上で必要な「場づくり」について考えました。

■人が集まるためのポイント！

参加者が自ら活動し始めるための場づくりで大切なことは、主催する側が場を仕切るのでなく、盛り上げることでもなく、一緒につくりたい、手伝いたい、分かち合いたいと思える環境を整え、「場を盛り立てる=ファシリテーション技術」が必要。安心して意見が言える場で、自分の居場所があって参加者は初めて活動に共感し、行動につながります。
参加者が支持者になったら、支持している団体のファンを共に広げる人=**エヴァンジェリスト(伝導師)**になってくれることが団体の強い拡充力になります。エヴァンジェリストは活動の動きを共有し、自分のコミュニティで自分の言葉で団体の活動を魅力的に語ってもらうことで、大切なスポークスマンといえる存在になります。これらの技術を持つことで、会員を増やしたり支援を受けやすい団体に成長することができます。
――― 広石さんの講座の中には、団体を盛り立てるヒントがいっぱい隠されていました。

NPO用語集　ガ

●ガバナンス
(governance)

訳語は「統治」という意味ですがニュアンスが伝わり難いのでガバナンスとそのまま使われます。営利企業が社会の責任ある一員として健全な企業運営を行なっていく理念・システムをコーポレート・ガバナンス（企業統治）と言いますが公益(社会貢献)を目的とし寄付や会費で運営されるＮＰＯにとっても、ガバナンスは重要な概念です。ガバナンスの眼目は組織全体が理念を共有することです。ＮＰＯではガバナンスは理事会が担います。

リレートーク

『リレートーク』は、市民活動やボランティアに携わっている方のお話をリレー形式でご紹介するコーナーです。

Fuji映画館復活プロジェクト
代　表
池野 有希子さん

◆プロジェクトについて
富士市は静岡県で人口が番目に多い都市ですが、２年前から映画館がありません。映画館がない街はどこか寂しく、文化の発信がないような気がしていました。
地元に、街に、商店街に映画館があったら、にぎわいが生まれ、コミュニティが出来たり、街が活気づくきっかけになるのでは・・・と考えています。

しかし、今この街に本当に映画館が必要なのかはわかりません。「あったらいいな」という声はたくさん頂戴しますが、その人たちが本当に映画館に来るかはわかりません。
求められているのはなんなのか、私たちがどんな夢を描くのか、日々変わる時代の波に乗るのか、昔の映画全盛期を彷彿とさせるのか・・・今は調査段階です。

ただ、過去に行った上映会でわかったことがあります。映画はツールでしかないということです。映画を通して人を幸せにしたり、映画の内容を共有できる場所の提供。なにより居心地のいい空間を作ることが大切なんだと実感しました。いろんな要素が積み重なって、映画、映画館っていいな。と思える活動をしていきたいと考えています。

◆今後の活動
来年３月に行われる体験型イベント「フジパク」への参加、上映会の開催、地元の学生を取り込んだ映画企画を行うため、日々話し合いをしています。

次のリレートークは〝SAVE!岳鉄レンジャー〟の勝山里穂さんにバトンタッチします。
どうぞお楽しみに！

●Community Photo

ようこそ！コミュエフへ

吉原ジュニアリーダーのみなさん

吉原小学区の子ども会などで、リーダー的なお兄さんお姉さんとしてイベントを盛り上げてくれるジュニアリーダーさん。この日はメンバーの懇親会を和気あいあい行いました。

全国心臓病の子どもを守る会のみなさん

会員さん向けの支部報を3ヶ月毎に発行しています。医療のこと、子どもたちのことなど、毎号内容盛りだくさんです。

ひろげよう
支援の輪！

東日本大震災支援

●パステルアートで心のケア

NPO法人ココネット静岡が、パステルアートによる東日本大震災復興支援プロジェクトの活動報告会と無料体験会を開催しました。昨年から3回にわたり被災地の学校や仮設住宅を訪問し、心のケアに役立ててもらおうとパステルアートセラピー体験を実施し、報告されました。また、パステルアート体験会

では、会の参加者たちがパステルならではの淡い色の作品づくりを楽しみました。

●被災地を伝える作品展

作品展「3・11から一年半・・・思いをカタチに・・・」が富士信用金庫本店で開かれました。**富士五行歌会**と被災地でボランティア活動に取り組む**NPO法人ヴィレッジネーション**。写真とともに、震災後の様子を詠んだ五行歌が展示されました。

●被災した障害者への支援を!

東日本大震災において被災した障害者を支援するために、**チャレンジドふじ**が街頭募金活動を展開。この活動は昨年から続けられ、駅前やスーパーなどで行われました。寄せられた募金は全国自立生活センター協議会が設置した救援本部を通じて被災した障害者が必要としている物品の購入として役立てられています。

市民活動アワード2012

市民の声でうまれたたくさんの市民活動。ほんの一部ですがご紹介します

●富士市オープンガーデン、スタート

色とりどりの花や草木で飾られた個人の庭を、一般の人たちに公開するオープンガーデン。富士市でオープンガーデンを行う団体「**富士市オープンガーデン**」が今年2月に発足しました。予約なしで見学が出来る「春の一斉公開日」も設けられ、期間中は、市民の目を楽しませてくれました。

応援してます！ 岳南鉄道

●岳鉄サンクスデイ

岳南鉄道の存続を求める市民グループ「**岳鉄イカシ隊**」は、鉄道車両の車内清掃に取り組む「岳鉄サンクスデイ」を実施しました。「気持ちよく岳鉄にのってもらおう」と座席や窓、床のワックスがけなど、市民の手で丁寧に掃除が行われました。

●コロコロスタンプ片手にクイズラリーで魅力再発見!

まちの駅ネットワーク・SAVE!岳鉄レンジャーの協力により、岳鉄沿線の史跡等をまわってクイズに答えるクイズラリーが行われました。

●岳鉄存続に向けて署名活動

貨物輸送が休止となり、運行継続が危ぶまれている岳南鉄道の路線存続を求めるため、学生による組織「**SAVE!岳鉄レンジャー**」が署名活動に取り組みました。約1ヶ月間に8145名分の署名を集め、要望書とともに市長らへ届けられました。

●ハロウィーン電車運行

10月のイベントと言えば、ハロウィーン。**SAVE!岳鉄レンジャー**の企画により電車内を色とりどりのハロウィーンの飾り付けが施され、キャンディのプレゼントなどイベントが開かれました。

市民活動団体からの催事・お知らせ

掲示板

NPO応援

ＮＰＯを応援！！
想いの芽を元気に育てよう

さまざまな活動団体の悩みに、専門家への相談が無料でできるようになりました。
＊ＮＰＯ、自治会、サークル、地域活動団体の方。

●申込み方法
コミュニティｆに備えつけのＦＡＸ送付欄に必要事項を記入の上お送り下さい。
内容確認のうえ、担当者からご連絡させていただきます。

●お問合せ
ＮＰＯ等基礎体力づくり及び中間支援機能強化事業事務局（ふじのくにＮＰＯ活動センター内・担当 千野まで）
静岡市駿河区南町14-1 水の森ビル2F
TEL 054-260-7601 fax 054-260-7603
http://www.fnc-shizuoka.net/

講座

（財）地域活性化センター「地域づくり団体活動支援事業」

新春子育て応援講座
～子どもたちを生き生きと育むために

■日 時：平成25年1月12日（土）
午前の部 10:00～12:30
子どもの育つみちすじ
午後の部 13:30～16:00
生きづらさを抱える子どもたちを地域で支える
■場 所：ラ・ホール富士
（富士市中央町2-7-11）
■講 師：佐々木 正美（児童精神科医）
■受講料：午前の部、午後の部とも2,000円
午前・午後通しの場合3,500円
■申込み：氏名・電話・FAX・メールアドレスをご記入の上、メールまたはFAXでご連絡ください。
FAX：0545-52-3175
E-mail：yume-machi-net@r5.dion.ne.jp
＊「ゆめまちねっと」でも検索できます。
■主 催：ＮＰＯ法人ゆめ・まち・ねっと

NPO支援助成金情報

＊時間の経過に伴い、情報が更新されている場合があります。詳細は、センターHPまたはスタッフまでお尋ね下さい。

助成制度名	カテゴリ	実施団体	応募締切
民間社会福祉施設運営費助成事業	地域福祉	（福）静岡県社会福祉協議会	12/21
環境賞贈呈	環境 保全	公益財団法人 日立環境財団	12/21
平成25年度（第12回）環境NPO助成	環境 経済	公益財団法人 日立環境財団	2013/1/18
平成25年度 地球環境基金助成金	自然 環境保全	独立行政法人 環境再生保全機構 地球環境基金部 ＊1/4から公募開始	2012/1/25
①大規模スポーツ施設整備助成	スポーツ 地域	独立行政法人 日本スポーツ振興センター スポーツ振興事業部	2012/1/31
②地域スポーツ施設整備助成	〃	〃	〃
③総合型地域スポーツクラブ活動助成（クラブアドバイザー配置事業除く）	〃	〃	12/28
④総合型地域スポーツクラブ活動助成	〃	〃	2013/1/15
⑤地方公共団体スポーツ活動助成	〃	〃	〃
⑥将来性を有する競技者の発掘及び育成活動助成	〃	〃	〃
⑦スポーツ団体スポーツ活動助成	〃	〃	〃
⑧国際競技大会開催助成	〃	〃	〃
患者会支援 公募制活動資金助成	患者会人材育成	アステラス製薬	1/31
2013年度 公募助成	環境 地域	一般財団 セブンーイレブン記念財団	1/31
「ＬＵＳＨチャリティバンク」助成	東日本大震災震災支援	株式会社ラッシュジャパン	毎月月末
「ＬＵＳＨチャリティバンク」助成	環境 動物 人権	株式会社ラッシュジャパン	偶数月月末
アウトドア自然環境保護基金プログラム	環境	コンサベーション・アライアンス・ジャパン	通年
ふじのくにＮＰＯ活動基金	社会貢献	ＦＮＣふじのくにＮＰＯ活動センター http://www.fnc-shizuoka.netをご覧ください。	